

～ 大分大学工学部技術部 科学実験隊 ～
平成 20 年度第 1 回「おもしろ科学実験教室」実施報告
(別府市立春木川小学校)

【日時・場所】

- ・ 日時：平成20年9月29日（月） 13:50～14:35（45分間）
- ・ 場所：別府市立春木川小学校

【対象児童】

- ・ 6 年生（54 名）

【実験内容】

実験 No.	実験テーマ
実験 1	二酸化炭素ってなあに？ ・水に溶かしたり、シャボン玉を静止させたりして、その性質を調べます。
実験 2	バネ電話で話してみよう ・バネ電話を通して友だちの声を聞いてみると...糸電話との比較も体験してもらいます。



実験の様子[二酸化炭素]



実験の様子[バネ電話]

【アンケート結果（一部抜粋）】

[見てみたい科学実験]

- ・液体窒素を使った実験
- ・空気砲
- ・片栗粉を水に溶かして上を走る実験
- ・レシートにムヒを塗ると文字が消える実験
- ・家でもすぐできるおもしろい実験
- ・備長炭で作る 1,000°C
- ・ドライアイスを使った実験
- ・火を使った実験
- ・空気でピンポン玉などを浮かせる実験
- ・ボーリングの球を掃除機で吸って持ち上げる実験

[感想ほか]

- ・二酸化炭素・バネ電話のことがよくわかった。
- ・バネ電話で会話できるとは思わなかった。おもしろい音がでて不思議だった。
- ・二酸化炭素が重いことがわかった。
- ・説明がよく聞きとれなかった。
- ・テレビで見た実験が体験できてよかった。
- ・また来てやってもらいたい。
- ・二酸化炭素を入れた缶がつぶれたのですごかった。
- ・科学実験隊のみなさん楽しい実験ありがとうございました。
- ・見たことのない実験で楽しかった。
- ・高い声を出すと、ガラスが割れるのだろうか？
- ・糸電話よりバネ電話の方がおもしろい。
- ・二酸化炭素でいろいろな遊びができる事がわかった。
- ・どうしてドライアイスをさわるとやけどをするのか？
- ・なぜ二酸化炭素の中にシャボン玉を入れると浮くのか？
- ・バネ電話のバネはどうやって手に入れるんですか？
- ・よくわからなかった。
- ・理科の勉強より実験が好きなので、また来てほしい。
- ・次はもう少し時間を長くしてほしい。
- ・バネ電話のバネをたたくとインベーダーゲームのレーザーの音がして、おもしろかった。
- ・理科の勉強では普通、しない実験ができて楽しかった。
- ・はじめてバネ電話を見た。おもしろかった。
- ・いろいろな実験を見て不思議に思った。
- ・少し理科がおもしろくなった。
- ・バネ電話で話しをしても、人には聞こえないのかと思っていた。
- ・もっとたくさん実験をしてほしい。

[科学実験隊の感想]

・科学実験隊結成後、今回初めてのおもしろ科学実験教室を行った。春木川小学校の生徒は、説明を聞く態度や実験に参加する姿勢が非常に良く、積極的に実験を行っていたのが印象に残った。また、実験後、身の回りの科学についての質問をしていた生徒もいて、科学実験には関心がある事も分かった。

実験隊結成後、初回であったため実験手順や対応が十分ではなかった事が、科学実験隊の今後の課題だと感じた。これから更に、経験を重ねてレベルアップを図っていきたい。